

事業概略書

事業名	障害児入所施設における小規模ケア化、地域分散化を推進する上での課題に関する調査
事業目的	<p>昭和 22 年に児童福祉法が制定され、それに基づく基準の中で大規模で効率的な施設形態である「寄宿舍」ないし「病院型」が主流となった。しかし、少数ではあるが、家庭的な規模・形態での運営を目指して実践している施設も存在する。</p> <p>本研究では、それらの施設の実践について、運営面の課題やそこに入所する子どもの成長・発達の実態を調査し、障害児施設が抱えている課題を明確にし、その解決に向けた方策・提言を行うことを目的とする。</p>
事業概要	<p>郵送調査と訪問調査の 2 種類の調査を実施し、小規模ケア化を推進する上での検討課題を探る。郵送調査は知的障害児施設、第 2 種自閉症児施設、盲・ろうあ児施設、肢体不自由児施設を対象とする。訪問調査は小規模ケアを実践している障害児入所施設、児童養護施設のほか、小規模住居型養育事業実施施設について任意で抽出して調査する。</p> <p>これらの調査結果と先行研究として全国児童養護施設協議会で平成 22 年度に実施した調査結果を比較検討し、特に社会的養護を要する障害のある子どもの育ちを保障する施設環境及び支援体制の構築に向けて提言する。</p>
事業実施結果及び効果	<p>障害児入所施設における「小規模ケア化、地域分散化を推進する上での課題」を施設の実践から明確にし、その推進に向けて次の提言を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．障害児入所施設の目的・役割の再検討への提言 2．子どもが育つ施設への提言 3．小規模ケア化の推進に向けた政策提言
事業主体	<p>〒105-0013 東京都港区浜松町 2 - 7 - 19 KDX 浜松町ビル 6 階 財団法人 日本知的障害者福祉協会 TEL : 03 - 3438 - 0466 E-MAIL : bukai@aigo.or.jp</p>